

第1回 ライトノベル作法研究所主催 大夏祭り大会 選評評価シート

作品名：「龍神様は宙に踊る」

テーマ：「龍神の娘なのに、晴れていると動けない美少女」

キャラクター

45

ストーリー

30

テーマ(設定)

45

文章力

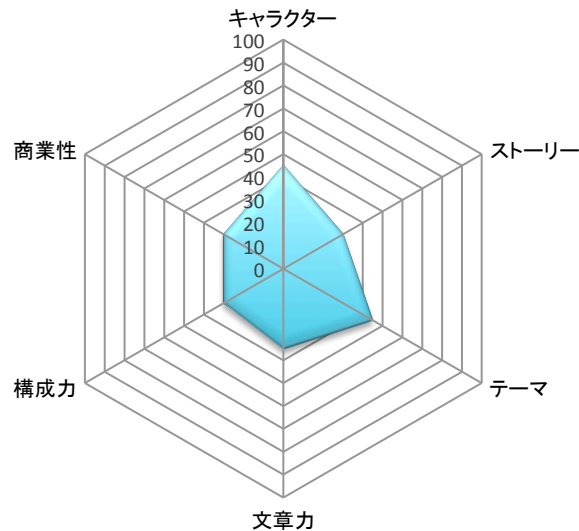
35

構成力

30

商業性

30



・見受けられる基礎的な問題点

- ・キャラクターに個性がない(もしくはその個性を生かしきれていない)
- ・キャラクターの設定にオリジナリティがなく、読んでいて新鮮さに欠ける
- ・キャラクターの行動に動機がなく、物語がご都合展開になってしまっている
- ・物語の方向性が定まっておらず、読む側にだるさを感じさせてしまっている
- ・物語に登場人物達にとっての障害が登場せず、盛り上がり欠ける
- ・テーマ(世界観)が既存の作品の焼き回しで差別化されていない
- ・物語上必要のない設定を多く登場させ過ぎている
- ・意味の無い暗いテーマ(人の死、暴力等)が扱われており、後味が悪い
- ・プロットの練り方が甘い(基本的な起承転結が意識されていない)
- ・時系列の流れが不自然、もしくは視点移動が多過ぎて構成が理解しにくい
- ・物語の情景描写が足りず、読んでいて状況を想像できない
- ・文章が難解かもしくは文法的に問題があり、よく読まないと内容が理解できない
- ・伏線的な要素がなさすぎて驚きに欠ける
- ・笑いをとれる下ネタが少なく、読んでいて冷める下ネタが多い
- ・「この作品の最大の魅力はこれ!」というものが無い

・総評 (もしくは、今後これをやったら更に面白い作品を書けるようになるかもという話)

・幼女の召喚に明確な目的性がなく、読者としては「この妹は一体何がしたいの?」と思わざるを得なくなっている。体育祭中止ストーリーとして徹底すべきか、もしくは体育祭という設定をなくして幼女育成ストーリーとして徹底した方が、読者もどちらの設定を楽しめばよいのかを想像しながら読む事が出来るため、結果としてより面白い作品になったと考えられる。

・稀に意味の無いスペースや空の改行が見られる。これらで表現できる物語の「間」のようなものは本来文字で表現すべきであるので、これから執筆する際に過度な空行ならびにスペースの使用を避ける。これによって作者様の描写力がぐんと伸びて行くと考えられる。

合計加点ポイント: 0

総得点: 215 / 600

B方式総合得点: 7704 点